

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2011年4月3日現在

概況 モンタナ州の2011年3月の気象は、平年より低目の気温で推移し、降水量はNE及びNC地区では平年を50%ほど上回ったが、Cent地区で平年の49~84%であった。3月末の土壌水分は2月末の状態より“Surplus”が増えその分“Adequate”が減少していた。4月3日で終わる1週間の気象は、各地区に降雨があり平年以上の降水量を記録し、気温は概ね平年並みであった。最高気温はNC及びNE地区では41~56度F、Cent地区では54~60度F、南部では65~71度Fとなり、平均気温は31~南部では47度F程度であった。1週間の降水量は概ね0.5~0.8インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は0.6日であった。NE及びNC地区の一部の圃場にはまだSnow coverが残っており、その他の多くの圃場は土壌水分過多の為に軟弱で農作業が出来ない状態であった。土壌水分は前週より更に“Surplus”が増加した。2011年産冬小麦の凡そ84%は休眠中であり、15%が緑色となり、1%が生育を開始した。冬季が低温であった為冬小麦の生育は遅れていた。冬小麦の作柄は改善し、61%が“Good”であり、これは昨年より高い評価であった。

2011年1月のUSDA発表によれば、モンタナ州の2011年産冬小麦の作付面積は2010年産より7%増加し、2,200,000エーカーであった。

2011年4月3日現在：土壌水分(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	2	3	63	32
	Last week	0	3	68	29
	Last Year	4	14	77	5
	5-yr Ave.	8	21	64	7
Subsoil	This week	1	8	73	18
	Last week	1	8	80	11
	Last Year	6	19	73	3
	5-yr Ave.	16	30	52	2

2011年4月3日現在：冬小麦の作柄状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5 yr Avg.
Very poor	0	0	2	2
Poor	2	3	6	7
Fair	28	33	50	42
Good	61	60	38	42
Excellent	9	4	4	7

2011年4月3日現在：冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5 yr average
Still Dormant	84	92	33	47
Greening	15	8	47	36
Greening & Growing	1	0	20	17

(*)Source: National Agricultural Statistics Service, Montana Field Office.5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 & 2010 Crop years.

2011年1月 USDA 発表：冬小麦の作付面積

State	Crop Year : Planted 1,000 acres			2011/2010 %
	2009	2010	2011	
Montana	2,550	2,050	2,200	107
USA	43,346	37,335	40,990	110

以上